



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2150号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 佐野 宏三 幹事 前田 博利



広重版画より 三島 朝霧

第2214回例会

2018.7.5

司会 鈴木都夫君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 柴崎恵子君

会長挨拶

会長 佐野宏三君



歴史と伝統のある三島西ロータリークラブ第47代目会長を仰せつかりました。この責務の重さに身の引き締まる思いでございます。元よりその器ではありませんが、会長職は入会順という慣習があります。平成9年に入会させて頂き、もうこれ

以上引き伸ばしが出来ない状態になってしまいました。幸いなことに今年度理事役員会を構成する13名のメンバーのうち6名がパスト会長、3名が幹事経験者、またクラブの規約にはありませんが、チャーターメンバーの関本照文パスト会長が理事会のアドバイザーに就任して頂きました。経験豊富で優秀な方が多くて非常に心強く感じています。

大場初代会長の「派閥を無くして親睦を深めよう」「ユーモアのある例会にしよう」のテーマが今日まで脈々と受け繋がられています。10年前「ロータリーの友」にクラブ探訪で三島西ロータリークラブが紹介されていますが、取材の記者からクラブの特徴を訊ねられた小野パスト会長が「特徴がないのが特徴かな」と笑って答えていました。これは親睦を基調にして古参、中堅、新人がお互いを認めてバランス良くまとまっている意味だそうです。この伝統を守りぬき、次年度へバトンタッチしたいと思います。

例回数を月3回に減らしたことを、近隣のクラブが目撃しています。パスト会長や理事役員、会員皆様方のご指導ご鞭

撻をいただきながら、職責を全うして楽しい例会、楽しい年度に成りますように全力投球いたしますので、1年間よろしくお祈りいたします。

“こんにちば、ようこそ”

ビジター 塚田冷子君(三島RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	34/39	87.18%	37/39	94.87%
今回	37/39	94.87%	会員総数	47名

欠席者 窪田君、矢野君

幹事報告

幹事 前田博利君



総会へのご協力に大変感謝いたします。ありがとうございました。理事・役員会の報告も兼ねて幹事報告いたします。

①本年度より結婚記念日に夫婦の馴れ初めを話していただきます。よろしくお祈りいたします。

②7月2日、三島市社会を明るくする運動に佐野会長が出席してきました。

③8月23日の例会が8月25日に例会日、例会時間、例会場所移動となります。詳細は後日連絡いたします。

④三島西ロータリークラブの個人名刺を前年度より作成しておりますが、不足された方は幹事の前田まで。

⑤7月12日夜間例会がパナー補佐公式訪問

⑥7月26日通常例会、決算報告・卓話、大石裕之君

2018～2019年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

インスピレーションになろう

おめでとう

会員誕生日 栗原君、佐野君
入会記念日 宇田川君、千葉君
奥様誕生日 平出君

スマイルボックス

- ◆新年度理事・役員一同、佐野年度スタートです。1年間宜しくお願い致します。
- ◆須田君、清水町商工会の会長を退任するにあたり、県連会長より表彰されました。
- ◆柴崎君、カナダ・トロント国際大会に出席いたしました。有意義でした。ロータリーステッカーをテーブルの上に置きました。海外旅行などのスーツケース、その他にご利用ください。
- ◆松本君、7月1日付にて静岡東部代弁の会社名を変更しました。新社名は“静岡東部保険サービス”です。よろしくご承知下さい。

クラブ総会 今年度の方針

会長 佐野宏三君

2018～2019年度 パリー・ラシンRI会長のテーマは「BE THE INSPIRATION」「インスピレーションになろう」です。日本語としては意味のとおりにくい言葉ですが、ロータリーの友3月号に9頁にわたってRI会長のビジョンが特集されています、ロータリアンならば一読していると思いますので、説明は省かせていただきます。

分区再編成の初年度にあたり第2620地区星野喜忠ガバナーは「グループの定着とともに実りある1年に」 静岡第1グループ西原孝次ガバナー補佐も「伊豆半島のロータリーは1つ」をそれぞれテーマにあげています。早速に、11月19日(月)川奈ゴルフ大島コースで第1グループのゴルフコンペが開催されます。多くの会員の参加をお待ちしています。

ロータリーの例会や行事に出席する時やロータリーの仲間との飲み会等で、奥さんや家族に車で送り迎えをしてもらう事が多々あると思います。見晴フェスティバルの豚汁の作成もミセスロータリーの協力が不可欠です。毎週ロータリーを続けられるには家族の理解と協力が絶対必要です。このロータリークラブも1つのファミリーであり仲間です。団結しなければなりません。これらを踏まえて今年度、当クラブのテーマを【ロータリーはファミリーだ】とさせていただきます。家族も大切、クラブも大切です。

1 家族親睦例会の充実

西本年度に久しぶりに家族バス旅行が実施され、参加された会員家族からとても好評でした。今年度、親睦委員会では、もっと多くの会員と家族が参加しやすいように、地元でパーベキュー大会を企画しています。また忘年家族例会、サヨナラ例会では、例会費と親睦委員会の予算を例年以上に増額してあります。

2 委員会の活性化、密度の濃い例会

日本の各クラブが直面している大きな課題は会員の減少、高齢化、例会や奉仕活動のマンネリ化、またロータリーに関心がない会員が増えていると言われます。昨年度、規定審議会の答申をうけて当クラブは定款細則を変更する決議をいたしました。今年度、例会を第1、第2、第4木曜日の月3回にさせていただきます。空いた第3木曜日にテーブル会、新会員の歓迎会、古希や還暦のお祝い会等の親睦会、また各委員会の委員長は基本方針や活動計画を所属する会員に周知して頂くように委員会を開催してください。委員会の活動が活発になると、おのずからクラブ全体に活気が出てきます。クラブの活性化は委員会が握っていると言っても過言では無いと思います。トップダウンではなくて委員会からのボトムアップを期待します。どんどん提案を出して下さい。年度末には各委員会で慰労会ができるようなクラブにしたいです。

3 会員増強、退会防止

会員増強の必要性はクラブ全員が実感していますが、増強の掛け声だけで実際の行動に結びついていません。7月14日富士吉田市で地区会員増強セミナーが開催され、野田増強委員長と勉強に行ってきます。地区の目標は純増2名ですが、三島西ロータリークラブは、みんなの協力で会員50名を目指しましょう。会員一人一人が増強委員です。行動あるのみです。

4 多治見西ロータリークラブと友好クラブ締結に向けて

前年度からの申し送り事項です。苗栗ロータリークラブは三島西、多治見西の両クラブと姉妹クラブを締結して毎年行き来をして国際親善を行っていますが、三島西と多治見西との交流は会員個人間の交流はありますが、クラブの交流は、七夕の織姫と彦星みたいに年1回、苗栗の式典の会場で隣同士のテーブルで挨拶するだけです。ただこの2～3年で流れが少し変わってきました。両クラブの創立周年式典に会長、幹事が招待されて出席しました。ゴルフ同好会も多治見市へ遠征して、多治見西クラブの有志と懇親会でお酒を酌み交わし翌日ゴルフで交流を図りました。また当クラブ創立45周年記念ゴルフコンペに多治見西クラブより6名参加していただき、苗栗RC、苗栗東南RCメンバー達と一緒にゴルフを楽しみました。夕方からの記念式典に当然ゴルフのメンバーも出席してくれると思っていましたが、クラブ間の締結が無いということで、式典には出席しませんでした。早朝、多治見を出発して裾野カントリーでゴルフをして、プレーが終わると疲れたにもかかわらずトンボ返り、ゴルフコンペを盛り上げて頂き、ロータリーの友情に感謝しました。私自身、姉妹クラブと友好クラブの違いを上手く説明できませんが、卓話の時間を少しお借りして、締結について会員皆様方のご意見を伺いたと思います。当然、相手方の多治見西RCの都合もあると思いますが、三島西クラブの総意であれば、直ちに締結に向けて行動に移す覚悟です。

(週報担当:木村安紀夫)

三島西RCテーマ

ロータリーはファミリーだ